

令和 5 年度

由利本荘市財政援助団体等監査報告書

由利本荘市監査委員

由本監査第14号
令和5年8月28日

由利本荘市長 湊 貴信 様
由利本荘市議会議長 伊藤 順男 様

由利本荘市監査委員 鈴木 祐悦

由利本荘市監査委員 高橋 真理子

由利本荘市監査委員 三浦 秀雄

財政援助団体等監査報告書の提出について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、令和5年度財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定により報告書を提出する。

目 次

1	監査の期間	1
2	監査の対象	1
3	監査の方法	1
4	監査の着眼点	1
5	監査の結果	2

監査実施団体

(1) 財政援助団体

◎	ドライブインシアター2022実行委員会	3
◎	子吉川水系漁業協同組合	4
◎	檜淵町内会	5

(2) 公の施設の指定管理者

◎	社会福祉法人 由利本荘市社会福祉協議会	6
◎	秋田しんせい農業協同組合	7
◎	有限会社 ゆりの里振興社	8

(3) 出資団体

◎	株式会社 鳥海高原ユースパーク	9
◎	株式会社 大内町交流センター	11

令和5年度財政援助団体等監査報告

1 監査の期間

令和5年6月12日 ～ 令和5年7月24日

2 監査の対象

(1) 財政援助団体

令和4年度歳出科目中、18節「負担金補助及び交付金」から補助金等として交付された、次に掲げる財政援助団体を抽出して監査を実施した。

補助団体名	補助金名	所管課
ドライブインシアター2022 実行委員会	由利本荘市 地域づくり推進事業補助金	地域づくり推進課
子吉川水系漁業協同組合	由利本荘市子吉川水系 漁業放流等事業費補助金	農山漁村振興課
檜渕町内会	大内地域 除雪協力隊整備事業費補助金	大内市民サービス課

(2) 公の施設の指定管理者

令和4年度歳出科目中、12節「委託料」から指定管理料として支出された、次に掲げる施設の指定管理者を抽出して監査を実施した。

指定管理者	施設名	所管課
社会福祉法人 由利本荘市社会福祉協議会	由利本荘市 春の丘地域交流施設「いこいの家」	福祉支援課 岩城市民サービス課
秋田しんせい農業協同組合	由利本荘市東由利堆肥センター	農業振興課 東由利産業建設課
有限会社 ゆりの里振興社	由利本荘市ゆりの里交流センター	観光振興課 由利産業建設課

(3) 出資団体

由利本荘市が資本金等の4分の1以上を出資している第三セクターの法人から、次に掲げる団体を抽出して監査を実施した。

団体名	設立年月	資本金 (うち市の出資金)	所管課
株式会社 鳥海高原ユースパーク	平成4年5月	1,200株 / 60,000千円 (1,005株 / 50,250千円)	農業振興課、観光振興課 矢島産業建設課
株式会社 大内町交流センター	平成11年5月	2,160株 / 86,400千円 (1,100株 / 44,000千円)	観光振興課 大内産業建設課

3 監査の方法

監査にあたっては、由利本荘市監査基準に準拠し、所管課から提出された令和4年度分の補助金等交付団体調査書、指定管理団体調査書及び第三セクター一覧表に基づき実施している。補助金等については、交付団体名、補助の目的、支出科目、補助金交付額、交付年月日等を調査した。指定管理については、施設名、指定管理者、指定管理料、指定期間等を調査した。第三セクターについては、設立年月、資本金のうち市の出資金及び出資割合、主な事業内容等を調査した。その中から補助金等交付団体3団体、指定管理団体3団体、出資団体2社を抽出し、事前に所管課及び団体から提出された関係書類の審査を行い、監査執行当日において、担当職員並びに関係者からの説明を聴取し、団体から提示された出納関係帳簿及び預金通帳、証書類等を審査し、事務・事業が適正かつ効果的に執行されたかなどについて監査を行った。

4 監査の着眼点

(1) 財政援助団体

- 補助金等交付申請書の申請時期及び審査に不備な点はないか。
- 補助金等の金額及び補助方法が適正か、かつ、決定は法令等に適合しているか。
- 補助金等の効果及び条件の履行の確認は、実績報告書等によりなされているか。

- 補助金等交付団体への指導監督は、適切に行われているか。
- 団体の事業計画書、予算書及び決算諸表等と提出された交付申請書、実績報告書は符合するか。
- 補助金等交付申請書の提出及び補助金等の請求、受領は適時に行われているか。
- 補助対象事業が、計画及び交付目的に沿って実施され、十分な効果が上げられているか。また、補助金等が補助対象事業以外に流用されていないか。
- 補助金等に係る収支会計経理が、適正に行われているか。
- 補助対象事業の関係帳簿及び領収書等の証拠書類の整備、保存が適正に行われているか。

(2) 公の施設の指定管理者

- 指定管理者の指定の手続きは、条例等に基づき適正・公正に行われているか。
- 協定書等には、管理する施設及び業務の内容や、経費の負担区分等必要事項が明確に記載されているか。
- 管理に関する経費の算定、支出の方法、時期、手続き等は適正に行われているか。
- 事業報告書の点検や指導監督が適切になされているか。
- 所管部局は、指定管理者に対して適時かつ適切に報告を求め、調査し、又は指示を行っているか。
- 施設の管理は、条例等に基づき適正かつ効率的に行われているか。
- 協定書等に基づく義務の履行は適切に行われているか。
- 利用料金の設定等は適正になされているか。また、収納は正確に行われているか。
- 施設の管理に係る収支会計経理は適正に行われているか。また、他の事業との会計区分は明確になっているか。
- 施設の管理に係る出納関係帳簿領収書等の証拠書類の整備、保存が適正に行われているか。

(3) 出資団体

- 株式又は出資による権利は、財産台帳に登録され、決算書類に適正に表示されているか。
- 出資団体の経営成績及び財政状態を十分把握し、適切な指導監督を行っているか。
- 定款並びに経理規程等諸規程は整備されているか。
- 設立目的（出資目的）に沿った事業運営が行われているか。
- 決算諸表等は法令等に準拠して作成されているか。また、事業成績、財政状況は適正に決算諸表等に表示されているか。
- 経営成績及び財政状態は良好か。
- 関係帳票の整備、記帳、領収書等の証拠書類の整備、保存が適正に行われているか。
- 会計経理及び財産管理、資金の運用は適切か。また経費節減は図られているか。

5 監査の結果

監査を実施した全ての団体において、経理上の問題は特になく、概ね適正に処理されていると認められた。軽微な事項については、監査に立ち会った関係者にその都度注意を促すとともに、所管課へ改善、検討するよう口頭で指導を行ったので、記述を省略する。

補助金の交付については、市の補助金等の適正に関する条例及び規則を遵守し、補助金交付要綱の趣旨に沿って事業が適切に執行されているか確認することが重要である。補助金交付要綱を制定する際には、その目的を達成するために必要な事項を盛り込み、補助対象経費として取り扱わないものを明記するなど、十分な効果が得られるよう考慮しながら詳細を定めるとともに、市民のニーズや社会情勢の変化に合わせて見直しを検討することも重要である。所管課においては、団体の規約や名簿、事業計画の審査の重要性を再認識し、補助金の使途の適正性の確保に務めていただきたい。補助金の交付を受ける団体においては、当該事業を適正に執行することにより、補助金の目的が効果的に達成され、市の活性化に寄与することを期待するものである。

公の施設の指定管理については、民間が有するノウハウを生かして、絶え間なく変化し多様化するニーズに柔軟に対応することで、施設の設置目的を効果的に達成できるような運営や事業展開を期待するものである。所管課においては、事業報告等の審査が形式的なものに留まることのないよう審査するとともに、原材料価格やエネルギーコスト等の上昇に配慮し、指定管理者が施設の管理・運営を効果的に行えるよう、適切な指定管理料を算定するよう務めていただきたい。

出資団体については、コロナ禍による売上減少に加え、物価高騰や人手不足などの厳しい経営環境の下、令和4年度決算が債務超過状態となっており、市場の動向を捉えながら収益の増加を図り、早期の収支健全化に向けた取組に努められたい。所管課においては、引き続き出資団体の経営状況を的確に把握し、緊密な連携を図りながら、適切な支援に務めていただきたい。

最後に、各制度の趣旨に沿った適切な指導が行われ、事業の有効性に留意し、より効率的な事務の執行に努めるとともに、事業の目的が達成され、もって市民の福祉の増進に寄与されるよう期待するものである。

(1) 財政援助団体

【団体名：ドライブインシアター2022実行委員会】

- 1 補助金名 由利本荘市地域づくり推進事業補助金
- 2 補助率 補助対象経費は、補助対象事業に係る報償費、旅費、需用費、委託料、役務費、使用料・賃借料、工事請負費、原材料費、備品購入費のうち、市長が必要と認めるものとする。ただし、需用費（修繕費、環境整備事業を除く消耗品に限る。）、委託料、使用料及び賃借料（重機等借り上げに係わるもの）及び工事請負費の経費の総額については、補助対象経費総額の2分の1を限度とする。また、補助対象経費のうち、提供品（賞品又は食材等）に係わる経費については、当該経費の2分の1の額を補助対象経費とする。
- 3 交付額 500,000円
- 4 交付年月日 令和4年11月4日 400,000円（1回目）
令和5年2月8日 100,000円（2回目）
- 5 交付目的 地域における協働のまちづくり事業及び特色ある事業に対し、その経費の一部を補助することにより、地域の課題解決と魅力向上を図り、地域の機能維持・活性化に資することを目的とする。
- 6 支出済額に占める市補助金の割合 事業費に占める割合 10.9%
補助対象額に占める割合 19.6%

7 事業実績

(1) 事業概要

コロナ禍による生活スタイルの変容やイベントの中止が相次ぐ中、非日常を体験できるドライブインシアターという娯楽を提供し、地域の活性化を創出する。

(2) 令和4年度収支決算

〈収入〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考
補助金	500,000	500,000	0	地域づくり推進事業補助金
自主財源	4,680,000	4,075,000	△ 605,000	協賛金
計	5,180,000	4,575,000	△ 605,000	

〈支出〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考	補助対象額
人件費	50,000	20,000	△ 30,000	アルバイト代	0
印刷製本費	125,000	143,887	18,887	ポスター・チラシ・看板作成代	143,887
食糧費	50,000	46,000	△ 4,000	スタッフ弁当代	0
委託料	4,730,000	4,204,000	△ 526,000	映画上映等委託、警備料	2,253,235
保険料	20,000	18,175	△ 1,825	来場者、スタッフ傷害保険	18,175
郵便料	0	2,568	2,568	協賛金請求書郵送代	2,568
手数料	0	7,370	7,370	振込手数料	4,840
使用料・賃借料	200,000	133,000	△ 67,000	仮設足場代、会場使用料	133,000
予備費	5,000	0	△ 5,000		0
計	5,180,000	4,575,000	△ 605,000		2,555,705

*収支差引残金0円

8 監査の結果

- 概ね適正に処理されていると認められた。

【団体名：子吉川水系漁業協同組合】

- 1 補助金名 由利本荘市子吉川水系漁業放流等事業費補助金
- 2 補助率 補助対象経費は、子吉川水系漁業協同組合が子吉川水系の河川で実施する稚魚等の放流事業の実施に必要な経費で、補助金の交付額は、補助対象経費の2分の1以内とし、予算の範囲内で定めた額とする。
- 3 交付額 1,000,000円
- 4 交付年月日 令和4年4月22日 1,000,000円
- 5 交付目的 河川の魚族資源の保護及び確保を促進し、内水面漁業の振興を図るため、子吉川水系での自主的活動に対し補助することを目的とする。
- 6 支出済額に占める市補助金の割合 事業費に占める割合 16.7%
補助対象額に占める割合 16.7%
- 7 事業実績

(1) 事業概要

内水面漁業の振興を図り地域行政と協力し、魚族の増殖と環境保全に努めるため、放流事業を推進する。

(2) 令和4年度収支決算

〈収入〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考
補助金	1,000,000	1,000,000	0	子吉川水系漁業放流等事業費補助金
自主財源	4,000,000	4,987,114	987,114	
計	5,000,000	5,987,114	987,114	

〈支出〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考	補助対象額
ア ユ	2,973,000	3,724,710	751,710	900kg 放流経費を含む	3,724,710
コ イ	334,000	333,440	△ 560	300kg 放流経費を含む	333,440
イ ワ ナ	250,000	328,540	78,540	12,000尾 放流経費を含む	328,540
ヤマメ	350,000	363,825	13,825	24,500尾 放流経費を含む	363,825
サクラマス	880,000	965,740	85,740	40,000尾 放流経費を含む	965,740
サクラマス発眼卵	140,000	199,809	59,809	15,000粒 放流経費を含む	199,809
モクズガニ	73,000	71,050	△ 1,950	3,000尾 放流経費を含む	71,050
計	5,000,000	5,987,114	987,114		5,987,114

*収支差引残金0円

8 監査の結果

- ・概ね適正に処理されていると認められた。

【団体名：檜淵町内会】

- 1 補助金名 大内地域除雪協力隊整備事業費補助金
- 2 補助率 補助対象経費は、賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、使用料および賃借料、物品購入費、その他で、補助率は10分の10以内とし、補助上限額は予算の範囲内において1団体あたり90,000円とする。
- 3 交付額 90,000円
- 4 交付年月日 令和5年4月28日
- 5 交付目的 住民同士の支え合いの中で高齢者世帯等の除排雪に関する課題を解決するため、町内会等を主体とした除排雪団体「除雪協力隊」を立ち上げようとする町内会等に対し、その立ち上げに要する経費の一部を補助する。
- 6 支出済額に占める市補助金の割合 事業費に占める割合 98.9%
補助対象額に占める割合 100.0%
- 7 事業実績

(1) 事業概要

冬期間の除排雪が困難な高齢者世帯等に対し、町内会でチームを編成し、対象世帯の除排雪に協力する体制を構築する。6世帯に対して4チーム編成し、1チーム当たり1または2世帯を分担してボランティアにより除排雪を行う。

(2) 令和4年度収支決算

〈収入〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考
補助金	90,000	90,000	0	大内地域除雪協力隊整備事業費補助金
自己資金	1,000	1,000	0	町内会一般会計より
計	91,000	91,000	0	

〈支出〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考	補助対象額
賃金	91,000	91,000	0	除雪協力隊トライアル稼働賃金	90,000
報償費	0	0	0		0
旅費	0	0	0		0
需用費	0	0	0		0
役務費	0	0	0		0
使用料および賃借料	0	0	0		0
物品購入費	0	0	0		0
予備費	0	0	0		0
計	91,000	91,000	0		90,000

*収支差引残金0円

8 監査の結果

- ・ 所管課においては、試験的に実施した当該事業の実績や交付団体から出された要望を整理し、市の補助金等の適正に関する条例や規則と整合性がとれるよう、上位の決裁をとった上で補助対象経費などを見直されたい。

(2) 公の施設の指定管理者

【指定管理者：社会福祉法人 由利本荘市社会福祉協議会】

- 1 施設名 由利本荘市春の丘地域交流施設「いこいの家」
- 2 施設の位置 由利本荘市岩城勝手字烏ヶ森16番地1
- 3 根拠条例 由利本荘市春の丘地域交流施設条例
- 4 指定管理料 5,500,000円（消費税及び地方消費税を含む）
- 5 支払年月日 令和4年4月28日 2,750,000円／令和4年10月31日 2,750,000円
- 6 管理に関する協定等
 - (1) 選定区分 指名
 - (2) 基本協定締結年月日 令和31年3月12日
 - (3) 指定管理期間 平成31年4月1日から令和5年3月31日
 - (4) 年度協定締結年月日 令和4年4月1日
- 7 業務内容
 - ・施設の運営に関すること
 - ・施設の維持管理に関すること
 - ・個人情報保護に関すること
 - ・使用料金に関すること
 - ・その他
- 8 利用状況 利用者数 788人
- 9 令和4年度収支状況

〈収入〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考
指定管理料	5,500,000	5,500,000	0	
受託金収入	130,000	133,000	3,000	愛育園協力会事務受託金
利用料収入	50,000	22,880	△ 27,120	
計	5,680,000	5,655,880	△ 24,120	

〈支出〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考
人件費	3,066,000	3,093,028	27,028	職員給料、臨時職員賃金ほか
保健衛生費	6,000	6,000	0	手指消毒
水道光熱費	786,000	582,982	△ 203,018	水道、電気、LPガス
燃料費	84,000	252,000	168,000	灯油
消耗器具備品費	6,000	79,581	73,581	ゴミ袋等
保険料	3,000	2,260	△ 740	
賃借料	19,000	18,590	△ 410	マット・モップレンタル
福利厚生費	8,000	7,850	△ 150	健康診断、予防接種
事務消耗品費	34,000	252,975	218,975	事務用品
修繕費	89,000	99,000	10,000	エアコン基板交換修繕
通信運搬費	186,000	40,227	△ 145,773	電話料、後納郵便
業務委託費	781,000	547,800	△ 233,200	宿日直業務、ボイラーほか
手数料	0	38,930	38,930	レジオネラ検査、廃棄物処理ほか
租税公課	356,000	364,900	8,900	消費税
資料図書費	41,000	40,800	△ 200	新聞購読
雑支出	74,000	73,257	△ 743	CATV基本料、NHK受信料
計	5,539,000	5,500,180	△ 38,820	

〈収支〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考
収支差引額	141,000	155,700	14,700	

10 監査の結果

- ・所管課においては、指定管理者から施設利用の実態を聴き取りした上で、使用料の減免など条例・規則の見直しを検討されたい。
- ・指定管理者においては、指定管理施設を分けて通帳と帳簿を整備されたい。また、利用料金の徴収について、協定どおり定期的に報告書を市に提出されたい。

【指定管理者：秋田しんせい農業協同組合】

- 1 施設名 由利本荘市東由利堆肥センター
- 2 施設の位置 由利本荘市東由利館合字坪倉1番地2
- 3 根拠条例 由利本荘市堆肥センター条例
- 4 指定管理料 4,500,000円（消費税及び地方消費税を含む）
- 5 支払年月日 令和4年4月28日 2,250,000円／令和4年10月31日 2,250,000円
- 6 管理に関する協定等

(1) 選定区分 指名

(2) 基本協定締結年月日 令和4年3月18日

(3) 指定管理期間 令和4年4月1日から令和8年3月31日

(4) 年度協定締結年月日 令和4年4月1日

- 7 業務内容
 - ・施設の維持管理に関すること
 - ・牛糞等の利用許可及び受入れ
 - ・堆肥製造、販売
 - ・尿処理作業
 - ・収集、搬送作業

8 利用状況 堆肥供給 2,122m³、家畜排泄物搬入 1,317.0トン

9 令和4年度収支状況

〈収入〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考
指定管理料	4,500,000	4,500,000	0	
堆肥販売収入	4,625,000	5,203,595	578,595	
堆肥配達料	436,800	544,042	107,242	
施設利用料	35,700	9,977	△ 25,723	尿処理料
計	9,597,500	10,257,614	660,114	

〈支出〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考
人件費	4,408,500	4,585,555	177,055	常用1名 非常勤 事務系業務
車輛費	2,200,000	2,938,472	738,472	車輛燃料費、レンタカー、タイヤ交換ほか
修繕費	400,000	816,200	416,200	機械修理ほか
水道光熱費	1,760,000	1,829,446	69,446	
保守点検料	320,000	500,160	180,160	定期点検料、特定検査
副資材費	50,000	0	△ 50,000	
雑費	340,000	385,891	45,891	袋販売用袋、トラックシート、敷板ほか
租税公課	100,000	132,640	32,640	重量税ほか
その他経費	19,000	22,445	3,445	
計	9,597,500	11,210,809	1,613,309	

〈収支〉

(単位：円)

区分	計画額	決算額	比較増減	備考
収支差引額	0	△ 953,195	△ 953,195	

10 監査の結果

- ・所管課においては、条例・規則の見直しを検討し、整合性を図られたい。また、利用料や運営委員会のあり方を検討されたい。

【指定管理者：有限会社 ゆりの里振興社】

- 1 施設名 由利本荘市ゆりの里交流センター
- 2 施設の位置 由利本荘市前郷字御伊勢下39番地2
- 3 根拠条例 由利本荘市ゆりの里交流センター条例
- 4 指定管理料 25,481,000円（消費税及び地方消費税を含む）
- 5 支払年月日 令和4年4月27日 12,740,500円／令和4年10月31日 12,740,500円
- 6 管理に関する協定等

(1) 選 定 区 分 指名

(2) 基本協定締結年月日 令和4年3月14日

(3) 指定管理期間 令和4年4月1日から令和8年3月31日

(4) 年度協定締結年月日 令和4年4月1日

- 7 業務内容
 - ・ 利用申請の受付及び利用許可等に関すること
 - ・ 施設使用料徴収事務に関すること
 - ・ 施設利用にあたってのサービス、指導等に関すること
 - ・ 施設の維持、管理及び修繕（大規模な修繕は除く）
 - ・ 備品等の維持、管理及び修理（大規模な購入及び修理は除く）
 - ・ その他

8 利用状況 利用者数 31,891人

9 令和4年度収支状況

〈収入〉

(単位：円)

区 分	計 画 額	決 算 額	比 較 増 減	備 考
指定管理料	25,481,000	25,481,000	0	
施設売上	11,617,000	11,196,930	△ 420,070	入湯料金、大広間料金、個室利用料金
食堂売上	24,000,000	21,872,968	△ 2,127,032	食堂、宴会等
売店売上	950,000	967,265	17,265	売店
受取りバート	280,000	222,594	△ 57,406	
その他収益	1,000,000	2,159,756	1,159,756	利息、雑収入
計	63,328,000	61,900,513	1,119,615	

〈支出〉

(単位：円)

区 分	計 画 額	決 算 額	比 較 増 減	備 考
人件費	22,880,000	20,069,068	△ 2,810,932	17名分
水道光熱費	19,600,000	24,053,494	4,453,494	
商品仕入	10,900,000	10,729,322	△ 170,678	
保守点検	1,550,000	1,818,420	268,420	ボイラー等
消耗品他	5,210,000	8,949,338	3,739,338	
事業税	2,200,000	71,600	△ 2,128,400	
諸会費	40,000	40,900	900	
減価償却費	900,000	607,382	△ 292,618	
計	63,280,000	66,339,524	3,352,142	

〈収支〉

(単位：円)

区 分	計 画 額	決 算 額	比 較 増 減	備 考
収支差引額	48,000	△ 4,439,011	△ 4,487,011	

10 監査の結果

- ・ 指定管理者においては、鉛筆書きの証拠書類が認められた。鉛筆は容易に書換えが可能で、訂正前の状態が明らかでなくなることから、職員間で記入方法を統一されたい。

(3) 出資団体 ※貸借対照表及び損益計算書については、出資団体より提出された資料に基づくものである。

【団体名：株式会社 鳥海高原ユースパーク】

- 1 所在地 由利本荘市矢島町城内字花立96番地
 2 設立年月日 平成 4年 5月29日
 3 資本金 1,200株、60,000千円（うち市の出資金／1,005株、50,250千円）
 4 出資割合 83.8%
 5 事業内容 ・スポーツ施設、宿泊施設の経営
 ・飲食、喫茶店の経営
 ・食料品、清涼飲料水、酒類及び煙草の販売
 ・観光用土産品及び日用雑貨品の販売
 ・乳製品の製造及び販売
 ・上記に付帯関連する一切の事業

6 決算の状況

貸借対照表

第31期（令和 5年 3月31日現在）

（単位：円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	18,071,977	【流動負債】	35,575,370
現 金	70,393	買 掛 金	1,496,576
預 金	4,696,072	短 期 借 入 金	30,000,000
売 掛 金	5,011,401	未 払 金	1,263,364
商 品	263,164	未 払 給 与	1,643,930
製 品	1,662,986	未 払 法 人 税 等	184,000
原 材 料	942,828	未 払 消 費 税	937,400
貯 蔵 品	5,362,853	預 り 金	50,100
立 替 金	45,780	負 債 の 部 合 計	35,575,370
仮 払 金	16,500	純 資 産 の 部	
【固定資産】	14,671,683	【株主資本】	△ 2,831,710
[有形固定資産]	13,125,103	資 本 金	60,000,000
機 械 装 置	9,543,466	利 益 剰 余 金	△ 62,831,710
車 両 運 搬 具	1,374,970	その他利益剰余金	△ 62,831,710
工 具 器 具 備 品	2,206,667	繰越利益剰余金	△ 62,831,710
[投資その他の資産]	1,546,580	（うち当期純利益）	△ 1,111,421
出 資 金	40,000		
差 入 保 証 金	1,500,000		
リサイクル預託金	6,580	純 資 産 の 部 合 計	△ 2,831,710
資 産 の 部 合 計	32,743,660	負 債 及 び 純 資 産 合 計	32,743,660

損益計算書

第31期（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	金 額	
【 売 上 高 】		
売 店 売 上	7,925,059	
宿 泊 売 上	5,709,008	
乳 製 品 売 上	58,788,652	
売 上 高 合 計		72,422,719
【 売 上 原 価 】		
期 首 商 品 棚 卸 高	61,682	
売 店 仕 入	5,426,209	
合 計	5,487,891	
期 末 商 品 棚 卸 高	263,164	
商 品 売 上 原 価		5,224,727
当 期 製 品 製 造 原 価	43,682,337	
合 計	43,682,337	
製 品 売 上 原 価		43,682,337
売 上 原 価		48,907,064
売 上 総 利 益 金 額		23,515,655
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計		34,525,356
営 業 利 益 金 額		△ 11,009,701
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	77	
受 取 配 当 金	100	
雑 収 入	2,486,753	
管 理 受 託 料	7,321,374	
受 取 手 数 料	289,016	
営 業 外 収 益 合 計		10,097,320
【 営 業 外 費 用 】		
支 払 利 息	14,245	
雑 損 失	794	
営 業 外 費 用 合 計		15,039
経 常 利 益 金 額		△ 927,420
【 特 別 損 失 】		
固 定 資 産 除 却 損	1	
特 別 損 失 合 計		1
税 引 前 当 期 純 利 益 金 額		△ 927,421
法 人 税 等		184,000
当 期 純 利 益 金 額		△ 1,111,421

7 監査の結果

- ・概ね適正に処理されていると認められた。

【団体名：株式会社 大内町交流センター】

- 1 所在地 由利本荘市岩谷町字西越36番地
- 2 設立年月日 平成11年 5月28日
- 3 資本金 2,160株、86,400千円（うち市の出資金／1,100株、44,000千円）
- 4 出資割合 50.9%
- 5 事業内容
 - ・温泉施設、食堂施設、集会施設等の観光施設、及びスポーツ施設の管理運営の受託
 - ・駐車場、トイレ、休憩施設、広場、公園等の維持管理の受託
 - ・入浴及び給食等の福祉業務の受託
 - ・農林水産物の加工及び販売
 - ・観光用土産品の製造及び販売
 - ・飲料水、菓子、食品、煙草、酒類の販売
 - ・宿泊施設の経営
 - ・スポーツのイベント、映画、演劇、演芸、コンサート、講演会等の企画及び興業
 - ・各種式典、パーティーの企画立案
 - ・上記に附帯する一切の事業

6 決算の状況

貸借対照表

第24期（令和 5年 3月31日現在）

（単位：円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	21,149,684	【流動負債】	10,886,507
現 金	1,065,784	買 掛 金	1,986,554
預 金	12,911,177	未 払 金	8,595,919
売 掛 金	2,779,020	前 受 金	17,134
商 品	331,596	預 り 金	102,900
食 料 原 料	1,034,114	法 人 税 等 充 当 金	184,000
飲 料 原 料	305,957	【固定負債】	18,936,872
貯 蔵 品	1,612,991	長 期 借 入 金	17,910,000
前 払 費 用	156,320	リ ー ス 債 務	1,026,872
未 収 入 金	473,940	負 債 合 計	29,823,379
仮 払 金	438,872	純 資 産 の 部	
立 替 金	39,913	【株主資本】	△ 6,670,271
【固定資産】	2,003,424	資 本 金	86,400,000
[有形固定資産]	1,727,424	[資本譲与金]	200,000
建 物	1	自 己 株 式 処 分 差 益	200,000
建 物 付 属 設 備	810,484	[利益剰余金]	△ 91,513,871
工 具 器 具 備 品	37,439	繰 越 利 益 剰 余 金	△ 91,513,871
リ ー ス 資 産	879,500	自 己 株 式	△ 1,756,400
[無形固定資産]	216,000		
電 話 加 入 権	216,000	純 資 産 合 計	△ 6,670,271
[投資その他の資産]	60,000	負 債 ・ 純 資 産 合 計	23,153,108
差 入 保 証 金	50,000		
出 資 金	10,000		
資 産 合 計	23,153,108		

損益計算書

第24期（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	金 額	
【 売 上 高 】		
売 上 高	163,797,818	163,797,818
【 売 上 原 価 】		
期 首 棚 卸 高	1,483,812	
仕 入 高	39,041,286	
合 計	40,525,098	
期 末 棚 卸 高	1,671,667	
売 上 原 価 合 計		38,853,431
売 上 総 利 益 金 額		124,944,387
【販売費及び一般管理費】		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計		173,895,155
営 業 損 失 金 額		48,950,768
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	574	
指 定 管 理 収 入	20,494,022	
そ の 他 委 託 収 入	7,832,863	
雑 収 入	7,533,753	
営 業 外 収 益 合 計		35,861,212
【 営 業 外 費 用 】		
支 払 利 息	219,016	
営 業 外 費 用 合 計		219,016
経 常 損 失 金 額		13,308,572
【 特 別 損 失 】		
固 定 資 産 除 却 損	1	
特 別 損 失 金 額		1
税 引 前 当 期 純 損 失 金 額		13,308,573
都 道 府 県 民 税 及 び 市 町 村 民 税		184,000
当 期 純 損 失 金 額		13,492,573

7 監査の結果

- ・概ね適正に処理されていると認められた。

